

新年度がスタートして1ヶ月が経ちました。ひとつずつ大きくなったこども達は、庭や室内で好きな遊びや活動に興じています。本年度は、社協園の統一した運営の根本となる教育・保育理念に基づいた、保育・教育の方針や保育観、そして遊びや生活を通して子ども達の育ちをお知らせしていきます。

基本理念や教育保育方針は、HP や重要事項説明書、入園のしおりなどに明記されていますが、その文言が令和6年度より変わっております。保育観や方針などはこれまで通りですが、より分かりやすく短い表記になっています。あわせてご確認ください。

★教育・保育理念 **ありのままの自分を大切に・・・**

こどもは本来自由です。私達は**家庭と同じように園でも素の自分でいて欲しいと願っています**。多様なこどもひとりひとりを受け入れ、こども達が誰にも遠慮せず、自分のやりたいことや思いを表現し、そしてそれを尊重できる保育者でありたいと思います。こどもは、身近な大人に容認され、大切にされている経験を積むと、愛されている実感が湧き、自分のことが好きな自分になると言われています。私達は、こども達のありのままを大事にしています。

★保育目標 『こども達ひとりひとりのこれからを生き抜いていく根っこを育てます』

- ①自分で考え行動する力
- ②イメージをひろげ想像し表現する力
- ③友達と協同する力

こども園で過ごす0歳児～6歳児の6年間は、人としてこれからを生き抜いていく基本が培われる時代です。

- ①自分で考え行動する力をつけること
- ②イメージをひろげ想像し表現する力をつけること
- ③友達と協同できる力をつけること

だから私達は、上の3つを保育目標にしました。特に**③の友達と協同できる力**は、6年間の教育・保育の最終であり、最高の目標だと位置づけています。人は、ひとりでは生きられません。

互いに考えや力を出し合って共に社会を支え、担い手となっていかなければなりません。こども園のこの小さな社会の中で、友達とのやり取りや遊びを通して自分と違う考えにぶつかりけんかになることもあるでしょう。**互いの気持ちに折り合いをつけ、譲ったり譲られたりする経験を重ね友達と協同していく力をつけて欲しいと考えます。**

★保育方針 『こどもが主役』

- ①ひとりひとりの歩みに寄り添った、ゆったりな時間とたっぷりの遊びを用意します。
- ②こども達の自己選択、自己決定を尊重します
- ③ひとりひとりに丁寧に語り、その人権を守ります

こども園の主役は『こども』です。その主役が、自分の意思の基に、やりたいことに没頭できるように人的、物的環境と時間を確保していきます。決して保育者主導ではなく、遊びも衣食住もそして排泄のタイミングなどもひとりひとりの選択や決定を尊重します。**『こどもが主役』である考え方は、こども達の人権を擁護し続けることに直結していると考えます。**

★保育の方法

◎012 歳児【育児担当制保育】

- ・園のお母さんが、育児や遊びに丁寧に語り愛着関係を育みます（特定のこどもを特定の保育士が担当します）

◎345 歳児【縦割りクラス編成によるこどもが主体の教育・保育】

- ・室内と園庭にたくさんの環境を整えこども達の挑戦や探求心を満たします

上記のように**教育・保育の理念と保育の目標とその方針を掲げています。それを実践する方法が、012 歳児クラスの『育児担当制保育』と345 歳児クラスの『縦割りクラス編成によるこどもが主体の教育・保育』です。**園のお母さん(担当)の一对一の丁寧な関りで愛着が深まります。遊びや生活の全てにおいて小さいながらも本人の意思や意向を尊重します。345 歳児の縦割りクラスでは、大人が介さずとも遊びや生活の伝承が見られます。そしてクラスごとに秩序があり、こども同士の絆が期待される場所です。

★保護者支援・地域支援

- ・保護者に寄り添い、その子育てを支えます
- ・地域と手を取り合い、未来を担うこども達を育てます

地域で子育ての支援の核となり社協の運営するこども園の強みを活かして、子育てを支援します。